

浜田市ふるさと体験村と  
浜田市ふるさと体験村にまつわる  
情報を伝えるために誕生した新聞です。  
月に一度、弥栄町内だけに  
発行しています。

10

2025年10月号  
発行・浜田市ふるさと体験村  
発行人・太田章彦  
発行日・2025/10/1  
電話・0855-48-3310  
鳥根県浜田市弥栄町三里 257-4



でしゃばつてしまつた話

浜田市が10月1日に新市誕生20周年という節目を迎えます。それに伴い、いわみケーブルビジョンでは地域のキーマン達が語る「カタル・デ・ミライ」という記念番組が企画され、恐れ多いことに私に声がかかりました。出ます！と悩む間もなく快諾し、それで出演が決まりました。対談相手は小松原修さんでした。

おつかれさま会

9月号の続きになりますが8月の売上が良かつたんです。いつまでそんな話をしてもるんだってツッコまれそうでですが、この話には続きがあります。実は今まで体験村はスタッフ全員の飲み会をしたことがなかつたのですが、売上から来るある種の達成感とみんなよくやつたよつて労いあいたい気持ちが高まり、初めて、おつかれさま会を開きました。もつと早くやつてたら良かったなと、実施して初めて思いました。一緒に働くメンバーでこうして言い合える関係があるのは本当に大切だとしみじみしました。

この夏を大切な思い出としてしつかりと胸に刻み、冬の準備をしていこうと思います。冬もこのメンバーで仕掛けるぞ！行くぞ～！



新作は味噌 × 蕎麦

味噌と大豆をたっぷり使ったかけそばを大開発しました。名付けて「みそば」です。料理が提供されたときにみんなが一度は必ず驚く。それがみそばです。白くドロドロのステップ、まるで豚骨ラーメンのようなルックス、チャーシューも乗っている、味玉も白ネギも乗っている、それがみそばです。ついつい、濃厚でありながら優しさも感じられるステップを全部啜ってしまう、それがみそばです。

味里の新定番になること間違いないしの、味里に彗星の如く現れた、みそば。現在は準備の都合上、土日しか提供していませんが、試食を何回も何回もして本当に美味しく仕上がつたので、ぜひ一度、お試しくださいませ！



趣味の話

バンドを始めました。メンバーの半分以上が素人で、コードやリズムを覚えるのに精一杯な、そんなレベルです。顔をあげて演奏できる人はほぼおらず、みんなで合わせてもアイコンタクトは取れず、自分の楽器とにらめっこして演奏しています。

だけど、これが楽しい。自分で新しさがある。と、同時に、何歳になつても、何かを始めるのに遅いことはなく、新しいことにいつもドキドキして いたい。今まで培つた知識や経験を簡単に手放せるような、風のような自由さを持ち合わせて いたいと、新しいこと好きな私はよく思 う。

いつかこのバンドも、どこかでお披露目します。早くれば、この秋に。